ほけんだより

我孫子市公立保育園　令和７年７月発行

毎朝、暑さ指数を確認しましょう！

全国的に気温が上昇し、各地で体温超えの危険な暑さが記録されています。連日、熱中症患者の救急搬送が報道されており、これまでの対策では不十分な可能性があります。特に子どもは、体温の調節機能が未熟で、高温下では短時間で体温が上昇し、命を落とす危険もあります。

保育園では、室外での活動予定がある際には、熱中症リスクの評価に有効とされる**「暑さ指数（WBGT）」**を測定し、実施の判断をしています。

暑さ指数は、**気温・湿度・輻射熱（直射日光などの熱環境）の3つを考慮した指標**で、気温とは異なります。**摂氏度（℃）**で表わされ、28℃を超えると熱中症の危険が高くなります。子どもは背丈が低いため、地面からの照り返しにも注意が必要です。万全の対策はもちろんのこと、体調が優れないと感じた時は、予定を変更する等、暑さから子どもを守りましょう。

≪室外活動をする際の中止のめやす≫

- **園庭遊び　→暑さ指数２８℃以上で中止**
- **シャワー、水遊び　→暑さ指数３１℃以上で中止**

＊寝不足や朝食抜き等で、体調が万全でないと判断した際には、活動を制限することがあります。

○環境省「熱中症予防情報サイト」で、地域別「暑さ指数（WBGT）」が発表されています。

サイトアドレス　https://www.wbgt.env.go.jp/

LINE 公式アカウント　https://lin.ee/mj3KmWD